

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介 ②催事等の参加者募集 ③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

平成 31 年 3 月 13 日（水）発表

名称等	「平成 30 年度 第 5 回沼津市新たな公共交通の仕組み研究会」を開催します！		
実施日時	平成 31 年 3 月 20 日（水曜日） 14 時～16 時		
場所	沼津ラクーン 6 階	住所：沼津市大手町 3-4-1	
担当	都市計画部 まちづくり政策課		
	直通	055-934-4759	内線 2576

1 内容

市民、交通事業者、有識者、行政により、本市の公共交通の課題と改善についてワークショップ形式で議論する本年度最後の研究会を開催するものです。

バス路線を方面別に整理し、公共交通軸としてのあり方や沼津駅南口バスターミナルの集約について検討します。

2 目的・理由

高齢化の進展や人口減少など社会経済情勢が縮退局面を迎える中で、市民が質の高い充実した生活を送るためには、地域公共交通の維持改善による移動の確保が必要です。

そのため、本市の課題を精査し、ICT の活用を始めとする新たな公共交通の仕組みについて、専門家を交えた研究および検討を行い、だれもが使いやすい持続可能で効率的な公共交通ネットワークの改善を進めるものです。

3 経緯・経過

本年度 4 回の研究会を開催し、バス路線・運行の分かりにくさを改善していくことを論点に、バス路線を方面や経由地等で色分けするといった整理を行うなど、沼津駅バスターミナルの集約化やバス案内の改善等について議論を進めてきました。

4 委員構成

有識者：吉田 樹氏（福島大学 人文社会学群 経済経営学類 准教授）

福本雅之氏（豊田都市交通研究所 主任研究員）

市民：市公共交通活性化対策協議会 公募委員 5 人

事業者：伊豆箱根バス、富士急シティバス、東海バス、タクシー協会

行政：静岡運輸支局、県地域交通課

5 当日のスケジュール、取材

(1) 14:00～14:10 第 4 回振り返り

(2) 14:10～16:00 ワークショップ

「路線のあり方と沼津駅南口バスターミナルの集約」のまとめ
会議中の写真及び映像の撮影は可能です。